

空調制御装置

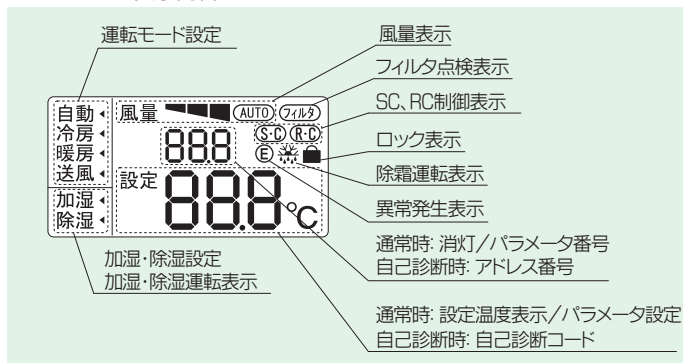
■制御スイッチ



LCDSW-S01

LCDパネル
設定アップボタン
設定ダウンボタン
運転表示ランプ
モード設定ボタン
風量設定ボタン
運転・停止ボタン

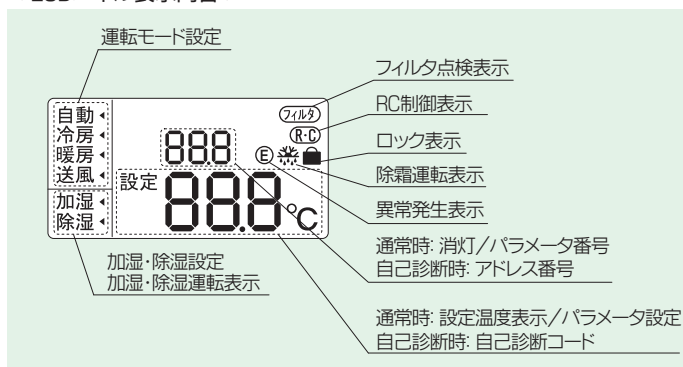
< LCDパネル表示内容 >



LCDSW-S01R

LCDパネル
設定アップボタン
設定ダウンボタン
運転表示ランプ
モード設定ボタン
フィルタリセットボタン
運転・停止ボタン

< LCDパネル表示内容 >



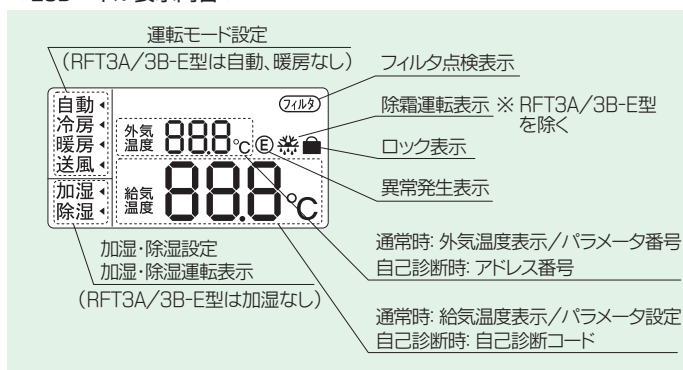
■仕様表

型 番	LCDSW-S01	LCDSW-S01R
対応機種	RFT RFT-PL	RFT2-E-RA/MA※
機 能	運転・停止、温度設定、湿度設定 風量設定〔自動－手動(強－中－弱)〕 CO ₂ 濃度設定、除湿設定、加湿設定、加湿器洗浄	運転・停止、温度設定、湿度設定 除湿設定、加湿設定、加湿器洗浄
	制御スイッチのロック・リセット、自己診断コード・フィルタ点検サイン表示	
設定温度	SC制御 13～42℃ RC制御 15～30℃	15～30℃
設定湿度	30～80%	
モード設定	自動－手動(冷房－暖房－送風)	
表 示 部	LCDパネル、運転LED	
配 線	各対シールド付ツイストペアケーブル(通信×1対＋電源×1対 計4本)配線長300m以下	
並列台数	最大31台	
設置場所	0～40℃、湿度85%以内で結露しないこと。腐食性ガスを含まないこと。 直射日光や他の影響を受けないこと。電磁波や電氣的ノイズの影響を受けないこと。	

- フィルタ点検サインはタイマ式が標準です。
 - 差圧式にするときは別途差圧スイッチを取付け、無電圧a接点取出しとなります。(オプション)
 - 1台の外調機、空調機にスイッチは2台まで取付け可能です。
 - 詳細は取扱説明書にてご確認ください。
- ※ RFT2-E-RA/MA型でスイッチがLCDSW-S01RのときはRC制御となります。



< LCDパネル表示内容 >



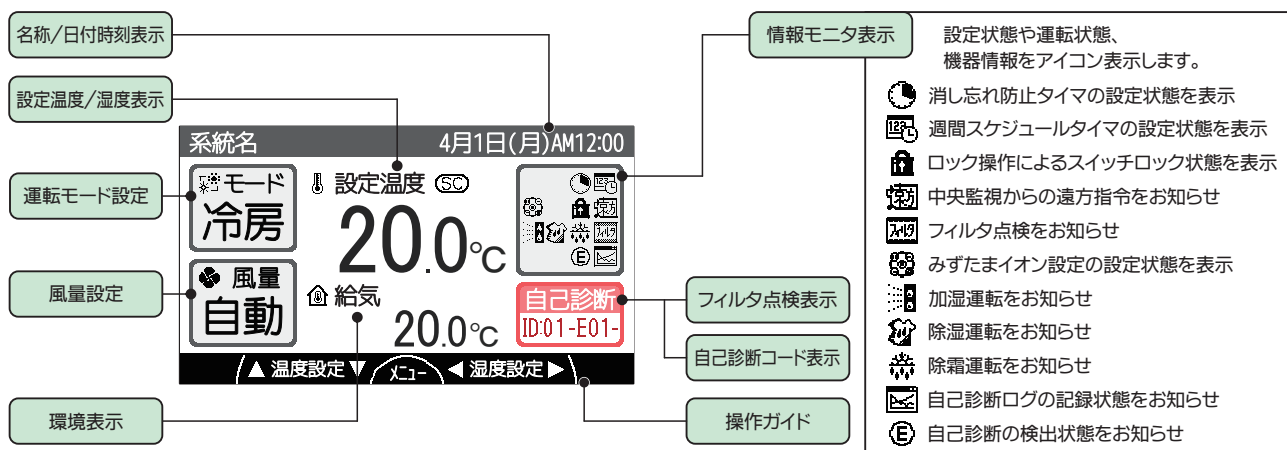
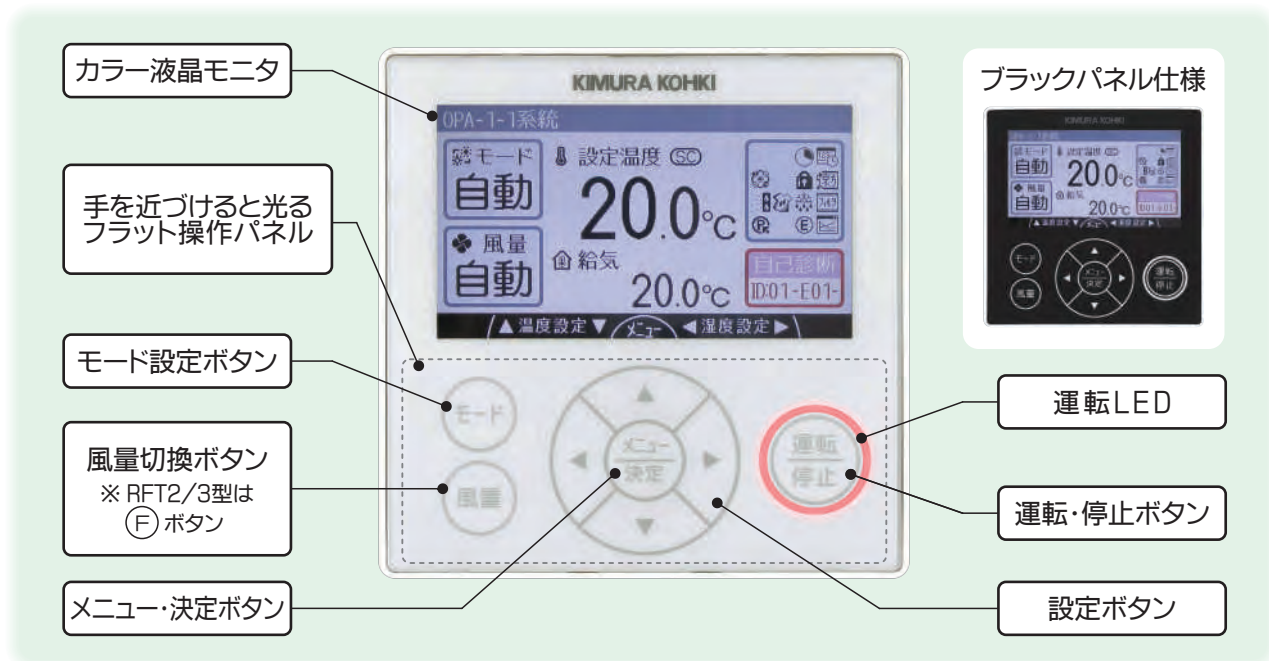
仕様表

型 番	LCDSW-S01S	
対応機種	RFT2-E-0A RFT2-E-RA/MA※	RFT3A/3B-E-0A
機 能	運転・停止、除湿設定 加湿設定、加湿器洗浄	運転・停止、除湿設定
	制御スイッチのロック・リセット、自己診断コード・フィルタ点検サイン表示	
設定温度	—	
モード設定	自動—手動(冷房—暖房—送風)	手動(冷房—送風)
表 示 部	LCD/パネル、運転LED	
配 線	各対シールド付ツイストペアケーブル(通信×1対+電源×1対 計4本)配線長300m以下	
並列台数	最大31台	
設置場所	0~40℃、湿度85%以内で結露しないこと。腐食性ガスを含まないこと。 直射日光や他の影響を受けないこと。電磁波や電氣的ノイズの影響を受けないこと。	

- フィルタ点検サインはタイマ式が標準です。
 - 差圧式にするときは別途差圧スイッチを取付け、無電圧a接点取出しとなります。(オプション)
 - 1台の外調機、空調機にスイッチは2台まで取付け可能です。
 - 詳細は取扱説明書にてご確認ください。
- ※ RFT2-E-RA/MA型でスイッチがLCDSW-S01Sのときは吹出温度が成り行きとなります。

空調制御装置

■マイティリモコン



■仕様表

型番	LCDSW-W01	LCDSW-W01R		
対応機種	RFT RFT-PL	RFT2-E-RA/MA※	RFT2-E-OA RFT2-E-RA/MA※	RFT3A/3B-E-OA
設定温度	SC制御 13~42℃ RC制御 15~30℃	RC制御 15~30℃	— (吹出温度成り行き)	— (吹出温度成り行き)
設定湿度	30~80%	30~80%	—	—
モード設定	自動—手動(冷房—暖房—送風)			手動(冷房—送風)
風量設定	自動—手動(強—中—弱)	—	—	—
表示部	バックライト付フルドットカラーTFT液晶 運転LED、タッチスイッチバックライトLED			
配線	各対シールド付ツイストペアケーブル(線径0.75mm以上、通信×1対+電源×1対 計4本)配線長300m以下			
並列台数	最大31台			
設置場所	0~50℃、湿度85%以内で結露しないこと。腐食性ガスを含まないこと。 直射日光や他の影響を受けないこと。電磁波や電氣的ノイズの影響を受けないこと。			

● 1台の外調機、空調機にスイッチは2台まで取付け可能です。

● 詳細は取扱説明書にてご確認ください。

※ RFT2-E-RA/MA型は制御方式(①RC制御、②吹出温度成り行き)により制御内容が異なります。

機能比較

マイティリモコン
(LCDSW-W01)



制御スイッチ
(LCDSW-S01)



機能対応表

種類 型番	マイティリモコン				制御スイッチ			
	LCDSW-W01	LCDSW-W01R			LCDSW-S01	LCDSW-S01R		
対応機種	RFT RFT-PL	RFT2-E		RFT3A/3B-E	RFT RFT-PL	RFT2-E		RFT3A/3B-E
		RA/MA	OA/RA/MA	OA		RA/MA	OA/RA/MA	OA
運転・停止	○	○	○	○	○	○	○	○
温度設定	○	○	—	—	○	○	—	—
湿度設定	○	○	—	—	○	○	—	—
モード設定	○	○	○	○	○	○	○	○
風量設定	○	—	—	—	○	—	—	—
加湿設定	○	○	○	—	○	○	○	—
除湿設定	○	○	○	○	○	○	○	○
加湿器洗浄	○	○	○	—	○	○	○	—
消し忘れ防止タイマ	○	○	○	○	—	—	—	—
週間スケジュールタイマ	○	○	○	○	—	—	—	—
省エネ運転設定※1	○	○	○	○	—	—	—	—
スイッチのロック&リセット	○	○	○	○	○	○	○	○
言語/単位切換	○	○	○	○	—	—	—	—
表示制限	○	○	○	○	—	—	—	—
CO ₂ 濃度設定(オプション)※2	○	—	—	—	○	—	—	—
空気清浄設定(オプション)※3	○	○	○	○	—	—	—	—
名称表示	○	○	○	○	—	—	—	—
日時/時刻表示	○	○	○	○	—	—	—	—
SC・RC制御表示	○	○	○	○	○	○	○	○
環境表示※4	○	○	○	○	○	○	○	○
操作ガイド表示	○	○	○	○	—	—	—	—
フィルタ点検サイン表示※5	○	○	○	○	○	○	○	○
自己診断コード表示	○	○	○	○	○	○	○	○
運転情報表示	○	○	○	○	—	—	—	—
冷媒圧力表示	○	○	○	○	—	—	—	—
自己診断履歴/詳細表示	○	○	○	○	—	—	—	—
情報モニタ表示※6	○	○	○	○	△	△	△	△

※1 冷房・暖房モードそれぞれの温度設定範囲制限や、冷房・暖房モード切替時の初期温度設定を行います。

※2 オプションのCO₂センサ接続時に、CO₂濃度の設定を行います。

※3 別売吹出ユニット(環境エアビームまたは誘引レジスター)に搭載のイオン&オゾン発生器と連動し、空気清浄を行います。

※4 制御スイッチ内蔵センサによる室温度や外調機の制御室温度、室内CO₂濃度(マイティリモコン対応オプション)の表示を行います。

※5 フィルタ点検サインは、タイマ式が標準です。

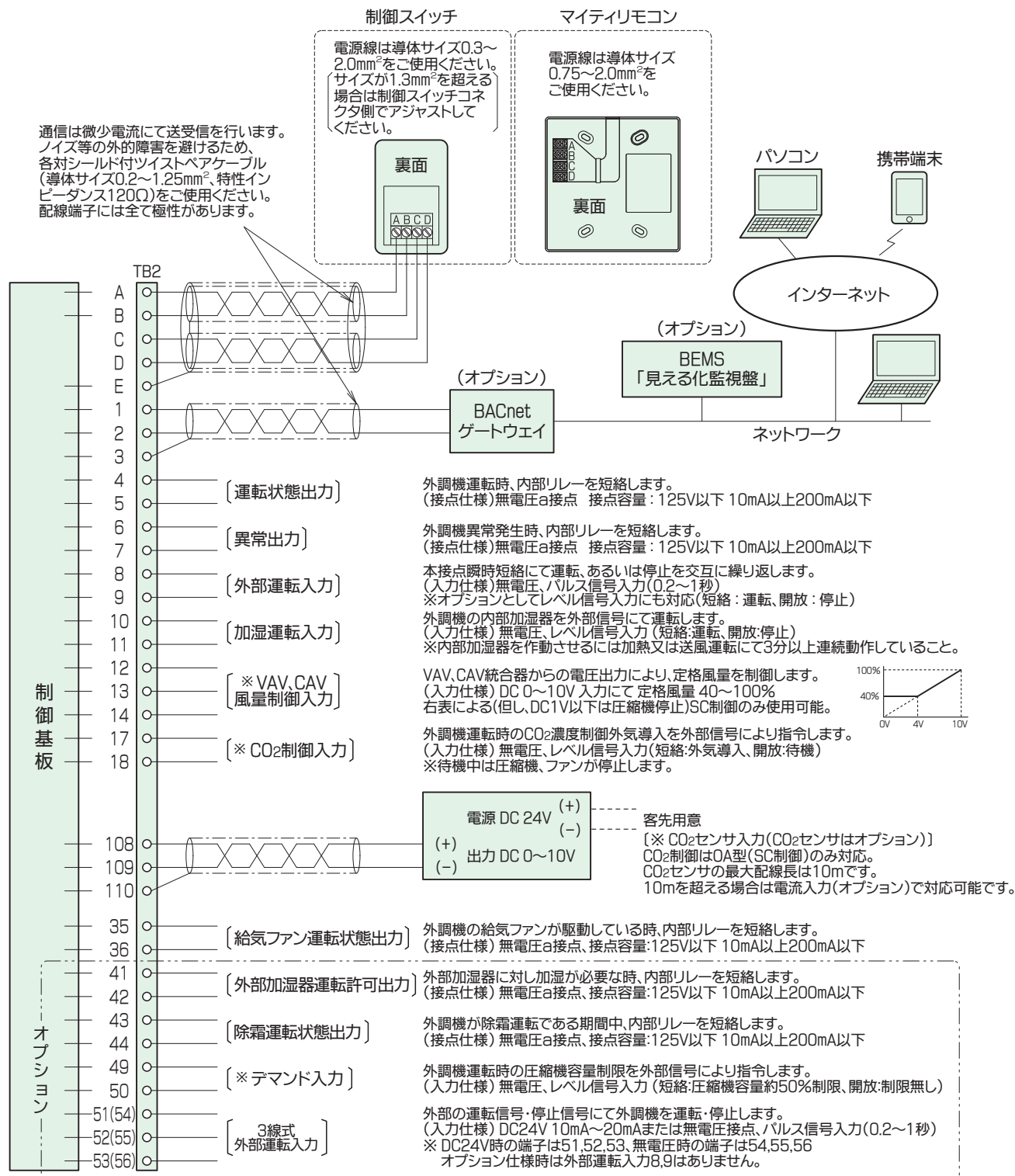
差圧式にするときは別途差圧スイッチを取付け、無電圧a接点取出しとなります。(オプション)

※6 制御スイッチ(LCDSW-S01口)は、加湿・除湿・除霜運転情報のみ表示します。

空調制御装置

機外結線(例)

●本図はRFT-OA型を示します。



※ 外部入力のリレーには微小電流接点用をご使用ください。
VAV, CAV風量制御入力とCO₂センサ入力は併用できません。
CO₂制御入力とデマンド入力は併用できません。
DC 0~10Vは、DC 4~20mAに変更可能です。(オプション)

空調制御装置

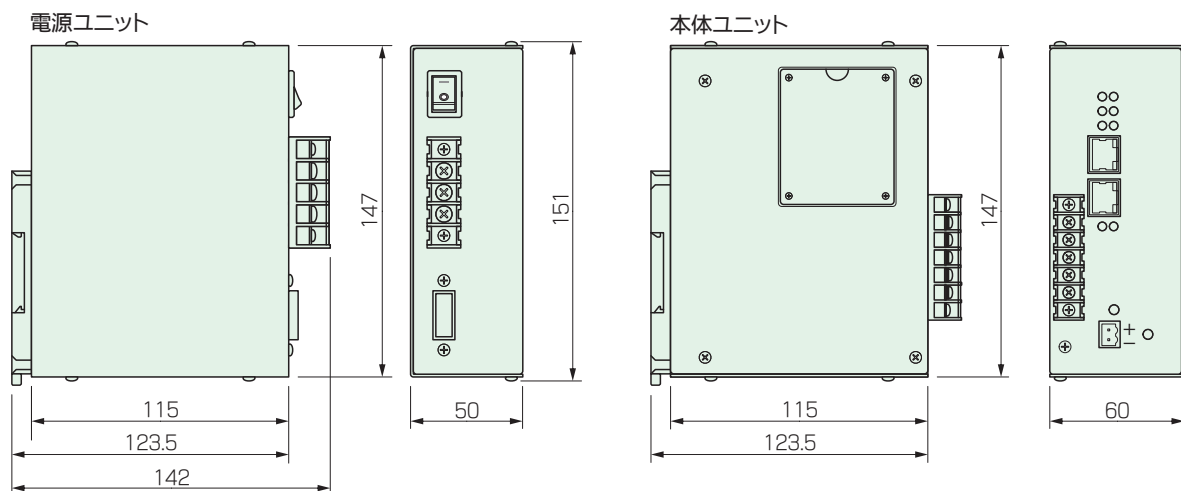
■BACnetゲートウェイ

●特長



- (1) BACnetゲートウェイにより空調機をBACnetに接続できます。
- (2) BACnetゲートウェイ1台で最大100台の空調機が接続できます。
- (3) 各種BACnet仕様に準拠。
- (4) 発停・設定変更/参照からセンサ入力、運転/異常情報と多様なオブジェクトを標準装備。
- (5) Web接続にて簡単に空調機の登録、オブジェクトPV(PresentValue)変更/参照が行えます。

●寸法



●製品仕様

BACnet規格

電気設備学会
IEIEJ-P-0003:2000、IEIEJ-P-0003:2000 アテンタムa、IEIEJ-G-0006:2006[B-BC]
ANSI/ASHRAE
Standard 135-2004[B-BC]、Standard 135-2001
ISO
ISO16484-5:2003(E)[B-BC]

サポートオブジェクト

タイプ番号	名 称	略称
0	Analog Input Object Type	AI
1	Analog Output Object Type	AO
2	Analog Value Object Type	AV
3	Binary Input Object Type	BI
4	Binary Output Object Type	BO
5	Binary Value Object Type	BV
13	Multi-state Input Object Type	MI
14	Multi-state Output Object Type	MO
19	Multi-state Value Object Type	MV
15	Notification Class Object Type	NC
6	Calendar Object Type	CA
17	Schedule Object Type	SC
20	TrendLog Object Type	TL
8	Device Object Type	DV

対応オブジェクト

Object-Type	名 称	備 考
BI	通信ステータス	空調機との通信状態確認用ステータス
BI	異常状態参照	異常状態参照
AI	異常情報参照	異常発生時の自己診断コード参照
BO/BI	動作状態変更/参照	発停操作/状態参照
MO/MI	モード設定変更/参照	モード設定(自動・冷房・暖房・送風)変更/参照
MO/MI	風量設定変更/参照 ※1	風量設定(自動・H・M・L)変更/参照
MO/MI	手元禁止設定変更/参照	手元禁止設定(制御スイッチ操作禁止・許可)変更/参照
AO/AI	温度設定変更/参照	温度設定(SC:13~42℃、RC:15~30℃)変更/参照
AO/AI	湿度設定変更/参照	湿度設定(30~80%)変更/参照
AO/AI	CO2濃度設定変更/参照	CO2濃度設定(0~2000ppm)変更/参照
AO/AI	ファン容量設定変更/参照 ※1	ファン容量設定(40~100%)変更/参照 ※2
AO/AI	圧縮機最大容量設定変更/参照	圧縮機最大容量設定変更/参照
AI	吸込温度	外調機:外気温度、空調機:還気(室内)温度参照
AI	吸込湿度	外調機:外気湿度、空調機:還気(室内)湿度参照
AI	給気温度	給気温度参照
AI	給気湿度	給気湿度参照 ※3
AI	運転情報参照	運転状態(停止・冷房・暖房・送風・待機等)参照
BI	フィルタ点検状態参照	フィルタ点検状態参照

※1 ファン容量設定変更を行う場合は風量設定変更は使用できません。

※2 ファン容量変更の下限値はカタログ定格風量に対する風量となります。例)定格風量12000m³/h
納入風量6000m³/hの下限値は3000m³/hとなり、ファン容量変更下限値は50%となります。

※3 RFT-0A型のみ参照可能です。

注) 制御スイッチとBACnetからの操作については、後設定有効となります。

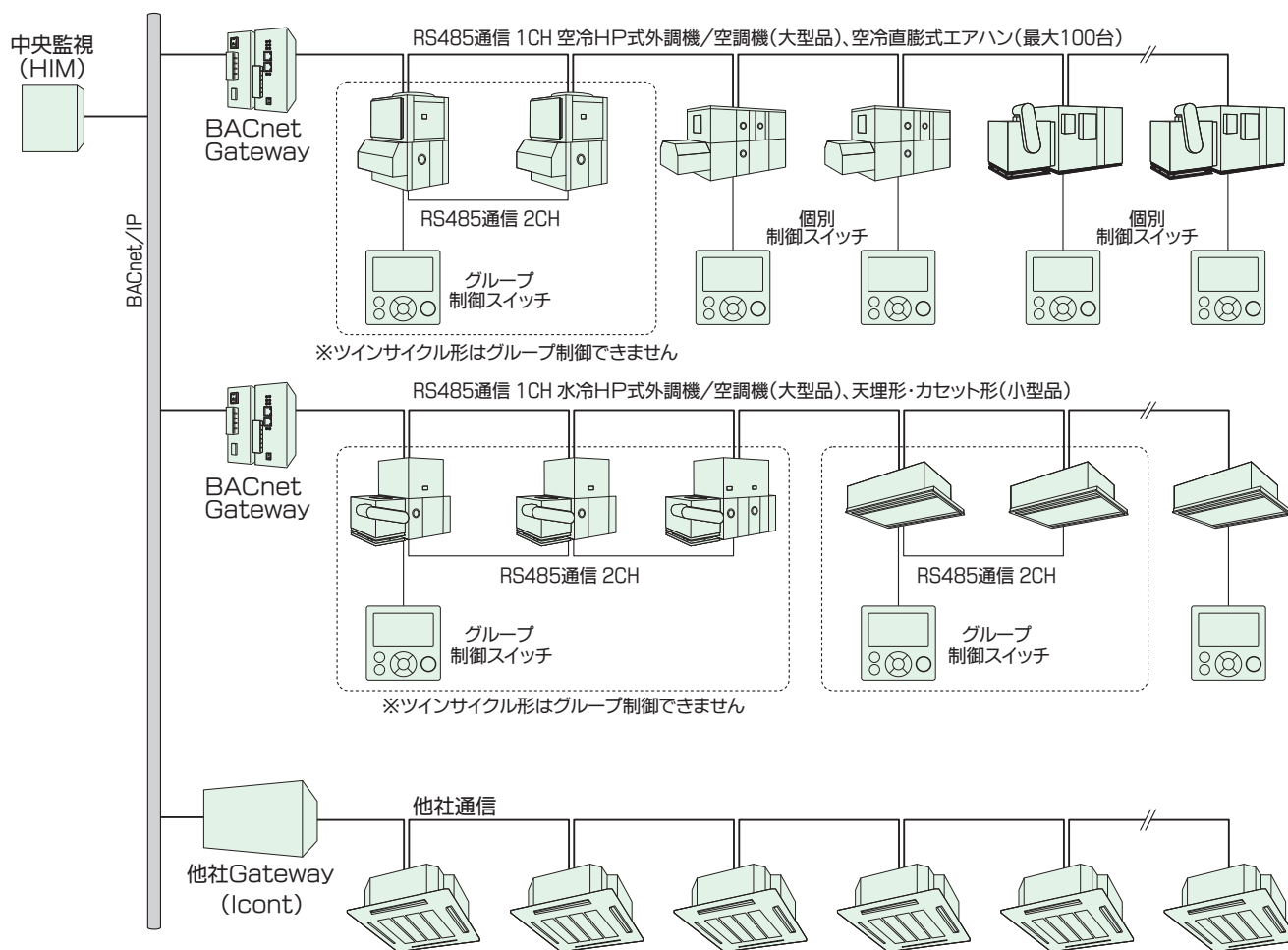
使用環境

項目	備考
動作周囲温度	0~45℃
保存周囲温度	-5~60℃
動作周囲湿度	20~90%RH、結露なきこと
保存周囲湿度	10~90%RH、結露なきこと
接地	D種接地(第3種接地)
使用雰囲気	腐食性ガスがないこと・塵埃が少ないこと
使用標高	2000m以下
設置場所	制御盤内(DINレール取付)

仕様

項目	備考
接続台数	最大100台
電池バックアップSRAM	32Mbyte ※リチウム電池を使用(寿命は約1年)
入出力	10/100BASE-T 2ポート(BACnet/Web接続用) RS-485 1ポート(空調機接続用)
RS-485 終端抵抗	内蔵(端子台ジャンパにより終端抵抗設定が可能)
電源入力仕様	AC85V~AC132V 50/60Hz(電源ユニット)
消費電力	AC100V時 0.4A(電源ユニット)
質量	本体ユニット:0.32kg、電源ユニット:0.65 kg

● 接続構成図(例)



※ ルーフトップだけでなく、弊社および他社のHP製品が接続できます。